

## 「日本の宣教を考える」ワークショップ 第二弾

—— これからのAI時代 激動・変革の時代を見すえて ——

2030年、さらにその先の日本宣教の姿を、私たちはどう描き、備えるべきでしょうか。好評の第1回での成果を踏まえ、今回は、より具体的な「これから向き合うべき課題」を深掘りします。教派を超えて共に語り合い、未来の宣教の指針を形にしましょう。（第1回に参加されなかった方も、大歓迎！）

2026年5月25日(月) 14:30 集合 (14:00 受付開始)

26日(火) 13:00 解散

申込締切 2026年4月20日(月)・定員になり次第 締切

インマヌエル聖宣神学院 ベテルホール

神奈川県横浜市 緑区西八朔町 1194-1 ベテルハウス内

参加費: 6,000円(1泊3食・銭湯)

こちらからのメール返信をもって申込受付とします（場合によっては参加をお断りすることもあります）。宿泊定員約30名程度（男女比により前後します。）[申込](https://forms.gle/qc8qzcRdZuHZWvG9) →



### ～会議内容～(小グループで討議) 日本宣教の課題の整理と、具体的な解決策の検討など

今回は、主催側の提案する議題について討議して頂きたいと思います（申込時、希望調査）

1. デジタル・AI化時代の牧会：健全なガイドラインと教会のDX。
2. 政治・社会の二極化と教会：分断、孤立が進む社会で、教会が果たすべき役割・宣教の姿勢
3. 信仰継承問題：宗教的虐待の議論を越えた、真の福音の伝え方。
4. 少子高齢化・人口減少社会への挑戦(2045年問題)：首都圏も人口減に直面する時代の教会
5. 教会(教団)の構造改革と働き方：牧師不足時代の「巡回牧師制」に向けて、持続可能な宣教

#### [参加について]

\*各教団・教派の次世代を担うリーダー(20代～40代)が集まることを想定しています。  
(但し 年齢制限を設けているわけではありません)

\*宿泊については、ホテルではないのでお掃除にも協力して頂きます。タオルや、アメニティーグッズ類はご持参ください。すぐ隣りのスーパー銭湯(ユーランド緑)を利用予定ですが、ベテルハウスのシャワーをお使いの場合、シャンプー、ヘアドライヤーなどもお持ちください。

\*相部屋で、深い交わりができるようにと願っています。

◇主催:JEA 宣教委員会

問合せ:iaponicamissio@gmail.com (JEA 宣教委員会 宣教研究部門 担当 松沢実喜男)